

皆さんとの協働で 安心・安全・元気な下呂市に

下呂市長 野村 誠



市民の皆さま、明けましておめでとうございます。未年の迎春をお元気に迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は下呂市市制施行10周年で、3月1日に記念式典を、7月には10周年祭を行いました。多くの市民の皆さまに参加いただき盛大に挙行できましたことに感謝、御礼申し上げます。市民の皆さまと協働で下呂市の発展を期してまいります。

また昨年は、日本各地で自然災害があり、大きな被害が発生しました。下呂市においては8月に水害があり、大きな土木災害がありました。その際、避難勧告を発令しましたが、住民の皆さまの適切な対応もあり、人的被害はありませんでした。さらに、9月27日に発生した御嶽山噴火は、57名の尊い命が犠牲となり、今なお6名の行方がわからない、戦後最悪の火山災害となりました。あらためて、ご冥福をお祈りいたします。

下呂市側では、県警、医療機関、山岳救助隊などの連携により、負傷者はみえましたが、無事下山できました。これら災害から得た教

訓をもとに、さらに下呂市の防災減災体制を強化してまいります。

今年3月には北陸新幹線の開業、12年後のリニア新幹線の開業など観光下呂市を取り巻く環境が大きく変化してきます。国道41号等の強じん化、濃飛横断自動車道の整備促進に官民一体となって取り組んでまいります。また御嶽山麓の高地トレイニングエリアでは、フランス、アメリカなどが強化合宿をする予定があります。東京五輪、パラ五輪を目標に、岐阜県、高山市と協力しながら整備を進めて国際的の高地トレを目指します。

下呂市の大きな課題として財政問題があります。今後さらに行財政改革を推進します。また、現在は庁舎整備を重要課題として、市民の皆さま、下呂市議会に提議しております。将来世代のことを考慮しながら、議論いただきながら進めてまいります。

本年が皆さま、下呂市にとって実りある年になりますよう祈念し、新年のごあいさつとします。

開かれた活力ある

議会をめぐりして

下呂市議会議長 中島 達也



明けましておめでとうござい
ます。

市民の皆さまにおかれまして
は、心も新たに希望に満ちた初春
をお迎えのこととお慶び申し上げ
ます。

昨年は、御嶽山の噴火や長野県
神城断層地震・集中豪雨など市内
外では甚大な被害が発生しまし
た。犠牲者の皆さまのご冥福と被
災された皆さまに衷心よりお見舞
い申し上げます。

下呂市は昨年3月1日に市制施
行10周年を迎えることができました
。この10年間を顧みますと「医
療施設」や「学校施設」の整備、
「福祉に対する施策」など市民の
幸せなまちづくりを進めることが
できましたことは、市当局をはじめ
、国・県のご指導と関係機関の
協力は基より、市民の皆さまの市
を愛する愛郷心の賜であると思い
ます。

さて、中山間地域である下呂市
では、今後、更に少子高齢化が進
み人口減少による過疎化が進む
中、財政確保や定住人口の拡大策
が重要となってきます。また、庁
舎の一本化、公の施設の見直し、

環境施設整備など、市民生活に直
接関係する重要課題も山積してい
ます。

10年という節目を迎えた今、市
民の皆さまが「合併して良かった」
と思えるまちづくりを目指し、一
人でも多くの市民の声に耳を傾け
ながら、それぞれの地域の均衡あ
る発展と市民本位のまちづくりを
進めていくことが私たち議員に課
せられた命題に他なりません。

昨年、5地域で開催した「市民
と議会との懇談会」で多くの市民
の皆さまより頂いた貴重なご意見
を参考に、今後一層、市政の発展
と市民の福祉向上のため、最善の
努力をいたす所存であります。本
年も、皆さまのご支援とご協力を
よろしくお願い申し上げます。

この一年が、市民の皆さまに
とって、幸多き年となることを祈
念しまして、新年のごあいさつと
させていただきます。